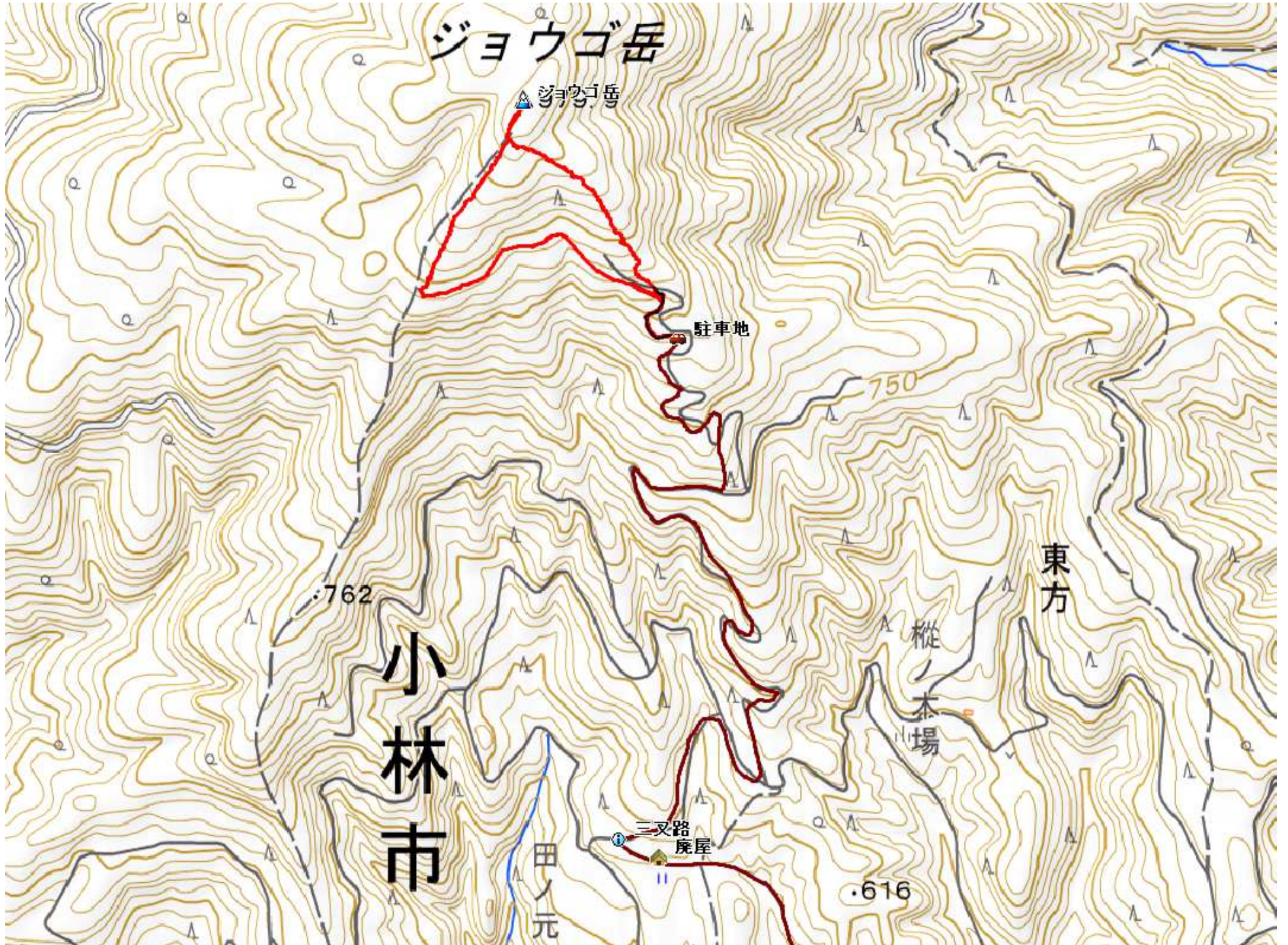


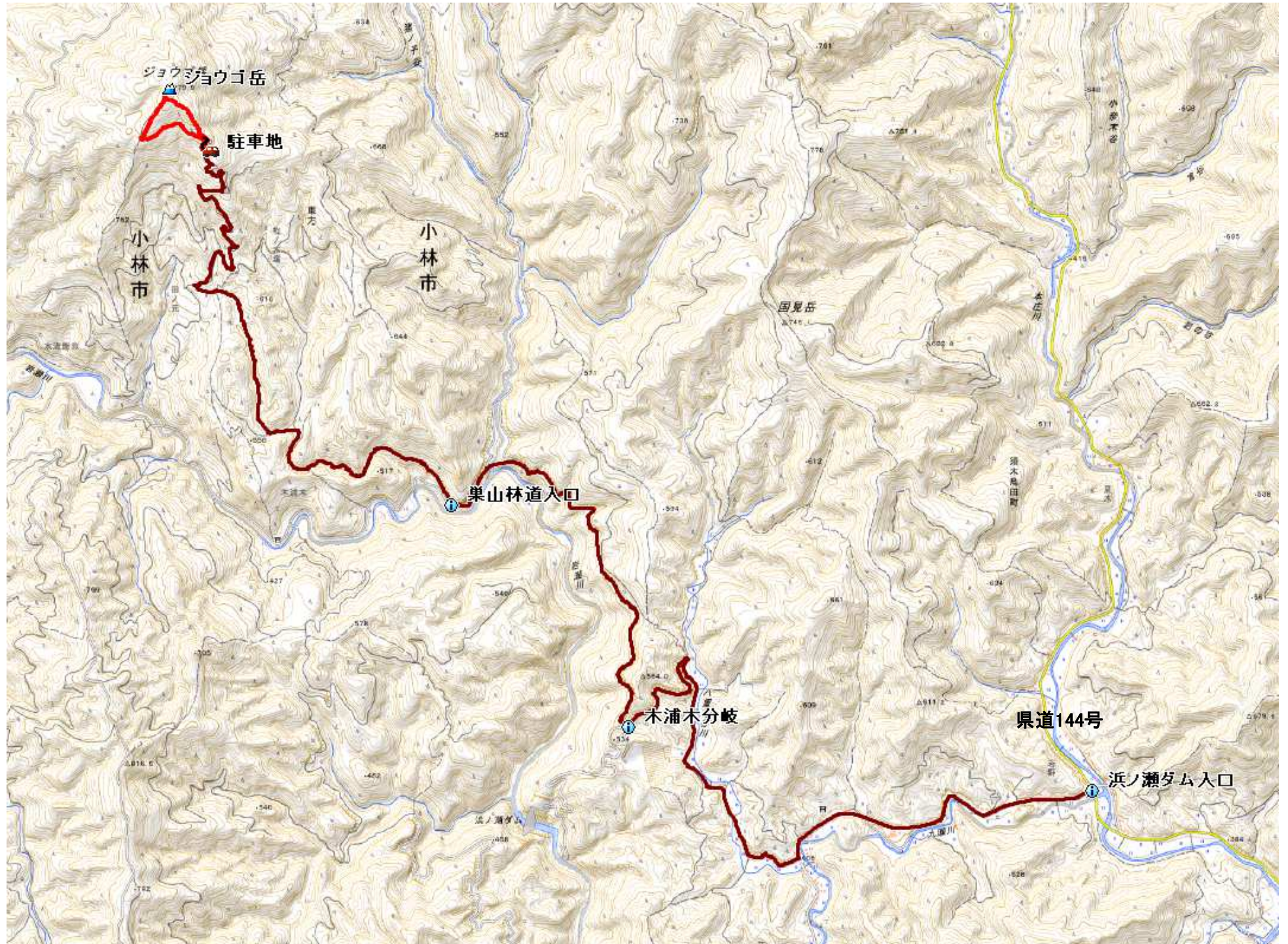


- 駐車地
- ↓ 0:03
- 取付き
- ↓ 0:28
- ジョウゴ岳(980m)
- ↓ 0:13
- 作業路終点
- ↓ 0:04
- ネット入口
- ↓ 0:07
- 駐車地

240409 ジョウゴ岳(980m) 中域



240409 ジョウゴ岳(980m) 広域





県道144号から浜ノ瀬ダム方面へ入り、道なりに4.5km程走ると木浦木分岐に出会うので右へ上る。左へ下ると浜ノ瀬ダムへ至る。



未舗装路を下り岩瀬川に沿うように上流へ2.6km程走ると、右に栗山林道入口を見る。入口左に起点の林道標柱を見る。80%程が舗装されている。

三叉路手前の右側に廃屋を見る。



三叉路に出会う。

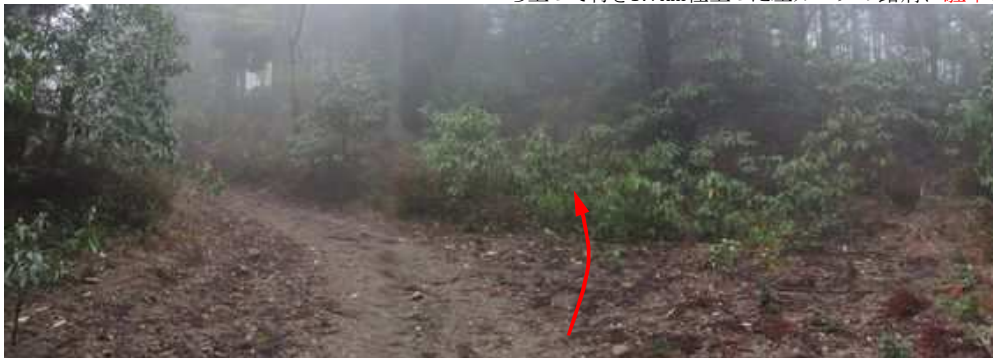
正面に栗山林道終点の標柱が立つ。

その左側に「木浦木校跡」と書かれた案内板が立っている。



三叉路を右折して舗装路を上って行く。

舗装路から未舗装路となった作業林道を北方向に上って行く。途中、支線分岐に出会うので確認しながら上って行き1.7km程上った左カーブの路肩に駐車し、歩き始める。



道なりに100m程上って左カーブとなる所が取付きである。

取付きからユズリハを抜ける。



直ぐに作業路が現れた。



ネットに出会う。



ネット沿いにやや急な斜面を上って行く。



小林市と刻まれた旧境界杭がネット沿いに打ってある。



高千穂峰

振り返ると南に雲に隠れた高千穂峰が望まれた。



次第に傾斜が緩んで来た。



北東斜面は雑木林が広がっている。



ネット沿いには地籍多角杭も打たれている。



前方にピーク地形が見えた。



南の展望が得られる。



ネットピークに旧境界杭を見る。



北北東の雑木林へ向かう。



緩い斜面の先にピーク地形が見えた。



ジョウゴ岳(980m)に到着。



明治32年選点の三等三角点：木浦木きうらぎ(979.85m)が設置されている。



周囲を雑木で囲まれ展望は得られない。



少し離れた幹に山名標を見る。



宮崎県内の山々で見かける山本夫妻の杭。



一息ついて、帰路につく。



ネットピークまで戻る。



ネットに沿って北北西へ下って行く。



少し下った**展望地**から南に高千穂峰を望む。



ネットに沿って北北西へ下って行く。



北西側は雑木林が広がっている。



新植斜面の奥に高千穂峰を望む。



旧須木村と旧小林市の境界杭が並び立つ**W旧境界杭**を見る。



ネット沿いに南南西へ下って行く。



南南西に霧島連山が望まれる。



ネットが垂れ下がったコーナーに出会い、切株から越える。



越えると**作業路終点**で、越えたネットを振り返る。



作業路を東へ向かう。



北北西の新植斜面を見上げる。



ネット入口が見えた。



トラロープを解いて出る。



ネット入口を振り返る。



作業林道終点で四駆なら此処まで上がる。



北に新植斜面を見上げる。



作業林道を南東へ下って行く。



左に取付きを見送る。



駐車地に帰り着いた。



キランソウ



ナガバモミジイチゴ